

JA等の
仲介不要!

デイワークの概念



1日農業バイト「デイワーク」は、スマートフォンやパソコンで利用する求人アプリです。労働者を必要とする生産者が自らアプリ上に1日単位の求人情報を掲載し、直接労働者からの応募を受け、雇用につなげるシステムです。

令和4年度、県内では4JAの組合員がデイワークを利用しており、約730件の案件がマッチングされました。令和5年度は5月の時点で既に550件以上がマッチングしており、

1日農業バイト「デイワーク」

労災保険講習会

JA北九管内においても、部会等にデイワークを紹介していますが、まだ導入実績はありません。理由としては「労働者を労災保険加入させる方法がよく分からない」という声が多いです。それをうけて東部地区では野菜部会総会時に「労災保険」についての研修会を開催しました。

高齢化が進み家内労働力が減少する中、この問題は「定植遅れ」や「深夜に及ぶ作業」と

利用が急速に拡大しています。

鎌倉インダストリーズ
株式会社
ホームページ



<https://day.work/>

営農課

☎ 619-2368

して徐々に深刻さを増しています。労働力確保の手段のひとつとしてデイワークに興味をもたれた方はまず、サービスを提供している鎌倉インダストリーズ株式会社のホームページをチェックしてみてください!

声をつなぐ!!

TAC通信

TOKOTON ATTE COMMUNICATION

1日農業バイト「デイワーク」のご紹介

農業労働力不足 × スマホアプリ

農業経営における労働力不足問題への対応策として、私たちにはハローワーク、JA無料職業紹介、菜果野アグリなどの選択肢があります。

そんな中、「農業に特化したマッチングアプリ」の利用が福岡県下で拡大しています。



デイワークの特徴

従来の労働力支援との違い

- 1 1日単位(時間単位)でのスポット雇用
 - 2 仲介者が不要
 - 3 求職者年齢層が若い
 - 4 無料で利用できる(注)
- (注) 令和5年度は支援期間中であり、デイワークは無料で利用できます。支援終了後は有料化される予定です。

利用する農家組合員像

- 1 アプリのインストールができる
- 2 アプリを介して求職者とコミュニケーションをとることができる
- 3 労働者を労災保険に加入させる事ができる

